

盛岡市監査委員告示第 17 号

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 1 項，第 2 項及び第 4 項の規定により行った定期監査の結果の報告を次のとおり公表する。

平成 24 年 6 月 8 日

盛岡市監査委員 熊 谷 喜美男  
同 藤 尾 善 一  
同 佐 藤 敬 三  
同 川 村 幸 子

第 1 監査の対象及び監査実施年月日

定期監査の対象は市長公室，総務部及び選挙管理委員会事務局である。うち，次の部課等を実地監査の対象として監査を実施した。

実地監査対象部課等	監査実施年月日
市長公室 広聴広報課，秘書課	平成 24 年 4 月 9 日から同年 4 月 19 日まで
総務部 総務課，情報企画室，職員課，能力 開発室	
選挙管理委員会事務局	

第 2 監査の範囲

平成 23 年度の事務の執行

第 3 監査の方法

実地監査の対象としない部署においては，平成 24 年度監査実施計画及び監査資料等に関する要領（48 盛監発第 24 号）に基づき提出された監査資料について，実地監査の対象とした部署においては，同監査資料と監査実施の指定日に提出された各課等の予算の執行に係る各種文書，会計帳票，証拠書類，現金の出納保管並びに財産，債権及び基金の記録管理その他の事務に係る文書について，事務の執行が法令等に基づき，適正かつ効率的に行われているかに主眼を置き，一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し，通常実施すべき監査手続きによりその内容を調査照合するとともに，必要に応じ，その都度担当職員から説明を聴取して適否の確認を行った。

#### 第4 監査の結果

事務の執行は、関係法令及び条例・規則並びに議会の議決その他の定めるところに基づきおおむね良好と認められたが、各課等の一部の事務処理について、別紙に掲げる事項が見られたので適切に措置されたい。

なお、監査の執行過程において、各課等の担当職員等に対し、その旨指示したところであるが、所管する業務に対する認識を深められ、事務事業の適正かつ効率的な執行が確保されるよう配慮されたい。

## 別 紙

### I 総務部

#### 総務課

##### 【指摘事項】

- 1 公印の使用に当たり，使用承認を得ていないものが2件見られたので，適正な事務の執行を求める。
- 2 時間外勤務手当の支給に当たり，所属長の決裁を得ていない時間外勤務について時間外勤務手当が支給されているものが1件見られた。当該時間外勤務手当について，返納の手続を行うことを求める。
- 3 時間外勤務手当の支給に当たり，勤務開始時刻の記載誤りにより，支給額に誤りのあるものが1件見られた。当該時間外勤務手当について，返納の手続を行うことを求める。

##### 【注意事項】

- 1 郵便切手等の払出しについて，各課等からの請求が正当なものであることを確認した上で行うこととするよう，事務処理の改善を求める。

#### 情報企画室

##### 【指摘事項】

- 1 公印の使用に当たり，使用承認を得ていないものが1件見られたので，適正な事務の執行を求める。

#### 職員課

##### 【指摘事項】

- 1 公印の使用に当たり，使用承認を得ていないものが12件見られたので，適正な事務の執行を求める。

### II 選挙管理委員会事務局

##### 【指摘事項】

- 1 公印の使用に当たり，使用承認を得ていないものが7件見られたので，適正な事務の執行を求める。
- 2 契約事務に当たり，一者随契の業者選定理由が記載されていない事例が7件見られたので，適正な事務の執行を求める。
- 3 契約事務に当たり，契約約定に定める業務完了の確認又は成果品の検査に合格した旨の通知書を送付しない事例が6件見られたので，適正な事務の執行を求める。